

令和3年度湖西市職員KAIZENグランプリ

○市長賞

受賞	改善名	改善前	改善後	節約経費・時間
環境部 水道課	水道メーター交換データ登録の省作業化	水道メータ交換データをシステム入力するに当たり、使用者毎に画面を呼び出し入力→登録作業を行っていた。	水道メータ交換データのCSVデータを作成し、システムにアップロードすることで、一括して登録できるようにした。	40時間

○副市長賞

受賞	改善名	改善前	改善後	節約経費・時間
消防本部 予防課	幼少年消防クラブ員に対する庁舎見学動画の作成	コロナウィルス感染拡大前は幼稚園・保育園の園児及び小学校の児童が来庁し、消防庁舎見学が可能だったが、コロナウィルス感染拡大後は庁舎見学が思うように出来なくなった。	職員自ら幼稚園や保育園児向けの庁舎見学動画と小学生向けの庁舎見学動画をそれぞれ作成し、各園、各学校にDVDを配布すると共に湖西市ウェブサイトに掲載し広く視聴出来るようにした。なお、動画編集ソフトについては、消防総務課消防団系の所有するものを借用した。	40万円

○部長賞

受賞	改善名	改善前	改善後	節約経費・時間
総務部 税務課	太陽光発電設備取得に関する持ち回り表への追加	航空写真や現地調査により、太陽光発電設備の所有者を特定し償却資産の申告を促していた。 未申告者が発生するリスクが高く、1件当たり約10万円(固定資産税)の課税漏れに繋がる可能性があった。 また、設備設置後の連絡であるため、説明に時間を要したりなかなか理解を得られなかったりするケースもあった。	環境課のガイドラインに基づき、事業用太陽光設備の設置申請があった事業者に対し、税務課から事前に償却資産の申告案内を実施。 持ち回り表に税務課を追加することで、新規事業者への案内が漏れることなく未申告を防止できた。  ・税収増 20件/年×10万円/件=200万円 ・節約時間 20件/年×2時間=40時間(現地調査・電話説明等)	200万円 40時間

○職員賞

受賞	改善名	改善前	改善後	節約経費・時間
健康福祉部 健康増進課	コロナワクチン接種会場用受付名簿の作成業務をRPA化	予約システムから出力したCSVファイルを基に、手作業で毎回毎回受付名簿をエクセルで作成していた。	エクセルでの作業をRPA化することにより、この業務にかかる時間が大幅に削減された。 平日(水・木)分 1時間30分 → 20分(週2日) 土曜日分 1時間30分 → 20分(週1日) 日曜日分 2時間 → 25分(週1日) 1週間合計 約5時間、1か月合計 約22時間 7月中旬から運用を始めたため、12月までで計算すると 22時間×5か月=110時間	110時間